

関東学連の皆様へ

## 2018年度日本学生オリエンテーリング選手権大会

### ロング・ディスタンス競技部門関東地区代表選手選考会

兼

### 2018年度関東学生オリエンテーリング選手権大会個人戦

#### 中止のお知らせ

2018年7月21日

2018年度日本学生オリエンテーリング選手権大会  
ロング・ディスタンス競技部門関東地区代表選手選考会実行委員会

平素からお世話になっております。

2018年度日本学生オリエンテーリング選手権大会ロング・ディスタンス競技部門関東地区代表選手選考会実行委員会（以下　主管者）です。

明日の開催を予定しておりました2018年度日本学生オリエンテーリング選手権大会  
ロング・ディスタンス競技部門関東地区代表選手選考会兼2018年度関東学生オリエンテーリング選手権大会個人戦（以下　関東学連ロングセレ）ですが、猛暑の予報を考慮し、中止の決定をさせていただくこととなりました。  
大会直前の決定となり、皆様には多大なるご迷惑をおかけすることとなり、大変申し訳ございません。理由を以下の通り説明させていただきます。

「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック」（公益財団法人日本体育協会）には、WBGTという指標があり、実際にどの程度の環境温度でどのように運動したらよいかを判断する基準となります。大会テレインに近い日光市今市の予報（2018年7月21日21:00現在）では明日12～15時のWBGT値が30°Cとなっており、こちらは、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避けることが求められている、「厳重警戒（激しい運動は中止）」レベルとなっております。また、運動は原則中止すべきとされる、WBGT値31°Cにもあと少しに迫る値です。

以上の客観的な指標を踏まえると、主管者としては大会の安全な実施を担保出来ないと考えました。

また、主管者として大会を中止するという判断をした理由には、以下のような危惧もございます。

世間では連日の猛暑によって熱中症患者が続出し、その対応も含めて大きな問題となっています。上記にもありました通り、熱中症になる恐れの高い中でオリエンテーリングという不確定性の高い競技を行い、多数の熱中症患者を出すようなことがあれば、このことはオリエンテーリング界のみにとどまらず、世間一般的な大問題となることが予想されます。これによって、オリエンテーリングの対外的なイメージが低下し、渉外活動が難航することも考えられ、最悪の場合オリエンテーリングイベントの開催が出来なくなる可能性さえあります。

以上の二点を理由に主管者で総合的に判断した結果、大会の中止を決定いたしました。

繰り返しになりますが、大会直前の決定となり、皆様には多大なるご迷惑をおかけすることとなり、大変申し訳ございません。ご理解のほどよろしくお願ひいたします。

以上

<参考ページ>

・「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック」(公益財団法人日本体育協会)

<http://www.doichi.co.jp/products/HeartstrokePreventionGuide.pdf>

・日光市今市の予報

[http://www.wbgt.env.go.jp/sp/graph\\_ref\\_td.php?region=03&prefecture=41&point=41171&refId=2](http://www.wbgt.env.go.jp/sp/graph_ref_td.php?region=03&prefecture=41&point=41171&refId=2)